

摂津市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画調査業務仕様書

1	業務名	摂津市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画調査業務(令和7年度分業務)	
2	目的	老人福祉法第20条の8及び介護保険法第117条に基づき、令和9年度から令和11年度までを期間とする第10期摂津市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定するにあたり、基礎資料となる調査を実施し、集計と分析を行う。	
3	調査名(2種類)	①介護予防・日常生活圏域ニーズ調査、②在宅介護実態調査	
		①介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	②在宅介護実態調査
4	調査対象(予定)	○市内在住の65歳以上の高齢者 1,500人 ○市内在住の50歳から64歳の人 500人 ※いずれも、要介護1～5の人を除く 想定回収数:1,200人(60%)	○要介護認定を受けている人 1,200人 ※住所が要介護施設にある人を除く 想定回収数:720人(60%)
5	設問内容	厚生労働省発表予定の必須項目。 オプション項目と市の独自項目については検討中。	厚生労働省発表予定の基本項目。 オプション項目9問。 市の独自項目については検討中。
6	調査票と設問数	A4版 16頁・設問数60問程度	A4版 10頁・設問数25問程度
7	調査方法	・郵便による送付・回収(無記名だが調査票に付番をし、回答者の識別が行えるようにすること) ・はがきによる礼状兼督促送付(1回) ・調査票は本市が回収し、回収した調査票を委託事業者に郵送 ※回収した調査票の郵送費用は、委託事業者の受取人払いとする	
8	調査の時期(予定)	令和7年12月～令和8年1月 令和8年1月～令和8年2月 令和8年3月上旬 令和8年3月下旬	調査票発送・回収 アンケート集計・データ分析 調査報告書案の作成、審議会での提示 報告書データ完成・納品
9	集計・分析等	・単純集計(年齢別、性別、介護度別、圏域別等)、クロス集計や相関分析等 ・集計、分析方法の提案 ・地域包括ケア「見える化」システムへの登録 ・地域包括ケア「見える化」システム等を活用した分析、他市比較とそれによる課題抽出 ・本市の資源及び特性を踏まえ、日常生活圏域についての課題の整理と分析・整理 ・本市の第9期までの調査報告書の内容を踏まえたうえで、第10期計画策定に向けた課題の抽出 ・第9期計画に係る調査結果との比較・考察	
10	報告書	データ入力、グラフ作成、前回調査との比較、結果分析など (自由回答を設ける場合は、自由回答の一覧表の作成)	

11	納品物	紙媒体:100部作成 A4版 200頁程度を予定するが変更があり得る。1色刷り 無線綴 再生紙(表紙・裏表紙はレザック紙、扉は中厚口色上質紙) 電子媒体:データー式
12	その他	○本業務において実施する調査と今後の認定データを突合できるよう、集計用の基礎データを作成すること。 ○計画推進審議会(R7:2回程度、R8:5回程度)への協力及び参加を行うこと。 ・審議会資料作成 ・審議会への出席 ・審議会議事録の作成(審議会後10日以内) ※会議の回数は、進捗状況により増加することも想定しておくこと。 ※議事録については、話した言葉をそのまま文字起こしするのではなく、要約するなど、わかりやすい文章とすること。
13	事務局	摂津市 保健福祉部 高齢介護課

【 費用負担 】

事業者	調査票レイアウト作成	事業者(委託料に含む)
	調査票印刷	事業者(委託料に含む) ①2,000部、②1,200部
	発送用封筒	事業者(委託料に含む) ①2,000部、②1,200部
	返信用封筒	事業者(委託料に含む) ①2,000部、②1,200部 受取人払利用、長3、のりつき
	調査票発送費用	事業者(委託料に含む)
	督促はがき発送費用	事業者(委託料に含む)
	督促はがき印刷	事業者(委託料に含む) ①2,000部、②1,200部
	返信費用	事業者(委託料に含む)
市	ラベル	市(標本抽出及びラベル打出しは、市で行う)